覚　　　　　　　書

　株式会社○○（以下甲という）と、○○○○（以下乙という）及び医療法人社団○○（理事長○○○）（以下丙という）は、甲乙間で締結した令和　年　月　日付け賃貸借契約（以下契約書という）に関し、下記のとおり取り決めた。

記

　契約書における乙の表示は、丙が東京都知事に申請中の医療法人の定款変更が認可された日をもって、「医療法人社団○○」（理事長○○○、所在地○○～）と読み替えるものとする。

　賃貸借契約の連帯保証人には、丙が東京都知事に申請中の医療法人の定款変更が認可された日をもって○○○○が就任する。

　本覚書の成立を証するため本書４通を作成し、当事者各１通を所持する。

　　令和　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　甲　　　東京都　　区　　　　丁目　番　号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　株式会社　　○○

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表取締役社長　　○　○　○　○　　印

　　　　　　　　　　　　　　　乙　　　東京都　　区　　　　丁目　番　号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名 　　　○　○　○　○　　　 印

　　　　　　　　　　　　　　　丙　　　東京都　　区　　　　丁目　番　号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　医療法人社団　　○○

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 理　事　長　　○　○　○　○　　 印

　　　　　　　　　　　　　　　連帯保証人（住所）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（氏名）　　　　　　　　　　　　　　　印

　（注）

　　１　上記の要素を満たすものであれば、「不動産賃貸借契約引継承認書」「念書」「確認書」等その形態を問いません。

　　２　貸主が複数である場合は、連名で作成してください。

　　３　保証金(敷金)の返還請求権の引継方法を定めてください。

　　４　転貸の場合（所有者と貸主が異なる場合）は、貸主の承諾だけでなく、所有者が転貸を承諾している書類（転貸承諾書等）も必要です。